



【学校教育目標】

学び合い・認め合い・高め合う  
一学ぶ 磨く 鍛える

# 吉見中だより

5月号

令和3年5月27日

校長 塩原 憲孝



## 人権学習をととして

5月11日から3日間学年ごとに「人権学習」が行われました。「人権学習」は学校における人権教育の一環として、「人権感覚、人権意識を高めることを目的としています。具体的な人権問題に触れ、話し合いをととして人の意見や考えを知り、自分がどのように他とかかわっていくのか、どのような行動意識をもって生活していかなければならないのか等、改めて自己を振り返る機会となっています。「人権学習」で学んだことを、日常の学校生活、社会生活で生かすことができなければなりません。



「人権学習」学級指導

今回の「人権学習」に先立ち、私から「リスペクト」することについて、話をしました。

～人権学習 校長講話より～

英語の「respect(リスペクト)」という単語の意味は、分かりますか。「尊敬、尊重する」とか「敬意を払う」という意味ですが、もう一つあります。「大切にすること」という意味です。これは、それぞれの価値観であったり、発想や考えなどは「自分と違って当然。それはそれで大切なものとして認められるべきである」という考え方に基いています。

2019年ラグビーワールドカップの日本代表がベスト8に入ったことは、まだ記憶に新しいと思います。チームのスローガンの「One Team」は、その年の流行語大賞にもなりました。キャプテンのリーチマイケル選手を含め、31人の代表選手のうち半分の15人は、外国出身者です。生まれた国も育った文化や環境も異なるさまざまな選手たちをひとつにまとめ上げるには、互いをリスペクトすることが大切です。それぞれの個性を尊重し、かけがえのない大切なメンバーとして認め、互いが欠点を補いあったからこそ、成し得た偉業だと思います。

学校も同じです。いろいろな考えを持っている人、明るく元気な人、口数の少ない人、足の速い人、運動が苦手な人、それぞれ多様な価値観・個性を持った人たちがばかりです。そんなみなさんが集団として生活していくためには、互いを思いやり、大切な仲間としてリスペクトすることが大事なのではないでしょうか。

今、人間関係がギクシャクして、上手いかずに悩んでいる人も少なくありません。悪口や仲間外れなど、いじめや差別に発展する可能性もあります。いじめた人は、覚えていません。いじめられた人は、一生忘れることができません。人を平気で傷つけ、笑いものにしたり、話のネタにしたりすることが、いかに人間として愚かなことが気付いてほしいと思います。毎日、友だちどうして笑いながら過ごせる学校であってほしいと思います。

本校の「めざす生徒像」に『自他を大切に、互いのよさを認め合う生徒』があります。これから本校の生徒全員が、互いを尊重し合い、認め合うことができれば、誰もが楽しい学校生活を送ることができると思います。

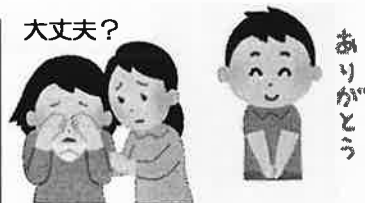
講話の最後に、越塚 勇人(こしづか はやと)さんの言葉を紹介しました。越塚さんは、元中学校の体育の先生で、スキーで大けがをしてしまい、再起不能と言われましたが、どうしても学校で子供たちをもう一度教えたいと願い、たった4か月で奇跡の復活を遂げた方です。

### 〇五つの誓い

- 1 「口は、人を励まし、感謝の言葉を伝えるために使おう」
- 2 「耳は、人の言葉を最後まで聞いてあげるために使おう」
- 3 「目は、人の良いところを見るために使おう」
- 4 「手足は、人を助けるために使おう」
- 5 「心は、人の痛みがわかるために使おう」

私を、助けてくれた人たちがしてくれたことを、今度は私がしよう

大丈夫？



ありがとう

越塚勇人著

「命の授業」ダイヤモンド社より

# 吉中生は、今

このコーナーでは、吉中生の活躍等写真で紹介します。



交通安全教室 1 年

1 年生を対象に「交通安全教室」が行われました。東松山警察署の警察官から安全な自転車の乗り方や交通事故に遭わないように交通ルール等の説明がありました。

本校は、ほとんどの生徒が自転車通学です。自転車事故でもっとも多いのが、出会いがしらの事故、右左折の衝突だそうです。いずれの事故も安全確認を怠ったために起きる事故で注意していれば防ぐことができます。登下校や自転車で出かけるときなど、十分に注意しましょう。今年も交通事故ゼロをめざしましょう。

「自分の命は自分で守る」ことをしっかり頭に入れて、今日の「交通安全教室」で学んだことを実践してほしいと思います。



朝清掃



「人権の花」看板設置

本校の生徒会本部役員を中心に「朝清掃」を行ってくれています。「きれいな学校」「清掃が行き届いた学校」をつくっていきましょう。

また、「人権の花」運動で、花壇を花でいっぱいにしてれています。四季折々の花に囲まれると、心も和みます。



がんばってます「稲穂ノート」

これは、1 年生の廊下に掲示してある「すてきな稲穂ノート」です。全校で取り組んでいる「稲穂学習」。毎日の積み重ねが大きな成果となってあらわれます。授業の復習や問題にチャレンジしたり、自分で調べたり、自主学習の定着を図る取組です。

「わかった できた 楽しかった」を合言葉に、学習を楽しんでほしいと思います。

Practice makes perfect! (継続は力なり)

余談ですが、新しい教科書には、QRコードがついています。授業で役立つだけでなく、自学自習にも大いに参考になるとと思います。活用してみてください。



保護者会風景

4 月 20 日 (火) 2 学年、21 日 (水) 1 学年、22 日 (木) 3 学年の保護者会・学級懇談会が行われました。多数の保護者のみなさまにご参加いただき、ありがとうございました。この一年の学年・学級経営について話がありました。本来であれば、年度当初のお子さんたちの授業の様子を参観していただきたかったのですが、感染拡大防止の観点から保護者会・学級懇談会のみの開催とさせていただきます。今後、学校公開週間も予定されておりますので、お子さんの活躍を参観していただければと思います。よろしくお願いいたします。



部活動も本格的に始まりました。感染拡大防止に配慮しながらの活動ですが、1 年生を迎え、少しずつ活気づいてきました。今後、学校総合体育大会をはじめ、発表会や練習試合等で吉見中学校の名前を広めてくれることを願っています。



PTA・後援会合同総会

5 月 7 日 (金) に「PTA・後援会合同総会」が開催されました。森尾会長をはじめ、PTA・後援会の旧役員のみなさま、この一年大変お世話になりました。コロナ禍での活動で、ご苦労も計り知れなかったと思います。ありがとうございました。

本年度新 PTA 会長に舟橋伸吾様が、昨年度に引き続き、後援会長を大曾根一恵様にお務めいただくことに決まりました。新役員のみなさまとともに、学校・家庭・地域が一体となり、学校教育を支援していただきますようお願い申し上げます。

PTA・後援会正副会長 (敬称略)

| PTA       | 後援会       |
|-----------|-----------|
| 会長 舟橋 伸吾  | 会長 大曾根一恵  |
| 副 〃 清水 彩乃 | 副 〃 矢島マリ子 |
| 副 〃 清水 大輔 | 副 〃 新井 博之 |
| 副 〃 柴崎 尚代 | 副 〃 島田由美子 |
|           | 副 〃 野中 香  |



あいさつ運動

生活安全委員会の活動「朝のあいさつ運動」の様子です。気持ちのいいあいさつから一日が始まります。元気な「おはようございます」の音が学校中に響き渡ることを期待しています。